

各位

上場会社名 森下仁丹 株式会社  
代表者 代表取締役社長 森下 雄司  
(コード番号 4524)  
問合せ先責任者 執行役員 管理本部長 吉田 秀章  
(TEL 06-6761-1131)

## 通期業績予想の修正並びに 配当予想の修正(増配)に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2022年5月11日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。また、当社は、本日開催の取締役会において、2023年3月期の期末配当金の予想について、下記のとおり修正することを決議いたしましたのでお知らせいたします。なお、本件につきましては、2023年6月開催予定の第86期定時株主総会に付議する予定です。

記

### ● 業績予想の修正について

2023年3月期(累計)連結業績予想数値の修正(2022年4月1日～2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	10,000	280	320	236	57.93
今回修正予想(B)	11,300	560	620	490	120.55
増減額(B-A)	1,300	280	300	254	
増減率(%)	13.0	100.0	93.7	107.6	
(ご参考)前期実績 (2022年3月期)	9,563	299	340	283	69.58

#### 修正の理由

売上高については、2022年6月よりジェネリック医薬品の分野で販売を開始している高脂血症用剤(一般名:オメガ-3脂肪酸エチル)が当初の予想よりも増収となりました。また、取引先に対して、原材料価格やエネルギー価格、労務費等の上昇分の価格転嫁について、積極的な交渉を努めた結果、フレーバーカプセルが当初の予想よりも増収となりました。

利益面においては、賃金引上げを含む社会的要請への取り組みを実施しつつも、効率的な生産稼働と合理的な研究開発投資に努めたこともあり、営業利益、経常利益、親会社株式に帰属する当期純利益とも予想を上回る見込みとなりました。

※上記の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な不確定要素がございますので、予想数値と異なる場合があります。

### ● 配当予想の修正(増配)について

2023年3月期配当予想の修正

	1株あたりの配当金		
	第2四半期	期末	合計
前回予想(2022年6月29日発表)	-	37円50銭	37円50銭
今回修正予想	-	40円00銭	40円00銭
当期実績	0円00銭	-	-
前期実績(2022年3月期)	0円00銭	37円50銭	37円50銭

#### 修正の理由

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要課題として位置づけており、将来の事業展開と経営体質の強化のために必要な内部留保を確保しつつ、安定的な配当を継続して実施することを基本方針としております。

この方針に基づき、2023年3月期の業績動向を、今後の経営環境及び事業展開を総合的に勘案した結果、2023年3月期の期末配当予想につきましては、前回予想から2円50銭増配の1株当たり40円に修正いたします。

以上